

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人・敬寿会	代表者	金澤 壽香	法人・事業所の特徴	利用者様の希望に応じて「通い」「訪問」「泊り」等の様々なニーズに対応する機能を組み合わせてサービスを提供して、住み慣れた地域での生活が継続できるように支援していく。
事業所名	さくらんぼⅡ番館 小規模多機能	管理者	中野 和幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	2人	1人	0人	4人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			<ul style="list-style-type: none"> <li>● スタッフの皆さんは仲良くやっているといます。</li> <li>● 事業所自己評価には全員取り組んだことがわかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 毎月のミーティング、新規利用者様開始時のカンファレンスを必ず開催する。</li> <li>● 社内の研修・委員会には必ず参加する。</li> <li>● 社外での研修にも積極的に参加する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小規模多機能にはいやな臭いはしない。</li> <li>● 玄関に季節を感じさせられる、飾りがあるのが良い。</li> <li>● 小規模多機能の壁に行事・イベントの写真があるのが楽しくて良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小規模は現時点では清潔が保たれているが、引き続き、オムツ交換後の換気の徹底等を行い、清潔感を保って行く。</li> <li>● 玄関や壁に季節感を感じさせられる飾り等を展示して、施設内・小規模内に季節にあった雰囲気醸しだしていく。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 挨拶はきちんと目を見て出来ている。</li> <li>● さくらんぼ館の周辺住民への認知度は高齢者とはともかく、若い人たちにとってはまだ低い。</li> <li>● 地域の活動やイベントに参加する職員が少ない、この為、認知度が低いのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施設長は地域行事やイベントに積極的に参加してさくらんぼ館の知名度を上げる。</li> <li>● 管理者は交流センターの利用を促進してボランティアさんを通じて、知名度を上げる。</li> </ul>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			<ul style="list-style-type: none"> <li>● フロア内だけでなく、花見や、屋上に連れて行って外に出してくれている。</li> <li>● 介護スタッフが地域に出向いて、行事等に参加することは、日中は仕事をしているので、難しい、出来ないのではないか！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護スタッフも休日等の時間に余裕が有る時は出来る限り、地域の行事に参加するようにする。</li> <li>● 施設長は地域の行事・イベントに積極的に参加する。</li> <li>● 管理者は地域包括支援センター主催の会議には必ず参加して、他の会議・行事にも参加する。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会議ではわかりやすく、説明がされている。</li> <li>● 会議では地域包括や高齢介護課の人からも話も聞けて、大変勉強になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 受診を要する事故報告に加えて、受診がなかった事故報告も会議の場で報告する。また、それより軽い状況の“ヒヤリハット”報告も会議で発表するようにして、より、さくらんぼ館の透明性を向上させる。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域住民達の安全確保も重要だが、第一に、考えなくてはいけないのは、施設に入所している利用者様を最優先に考えなければいけない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年2回の事業所の防災訓練には、職員は必ず一回は参加する。</li> <li>● ユニット会議では防災の話を取り上げて、防災に対する意識を高めていく。</li> </ul>